

望海公園をリニューアル

9月定例会は9月4日から21日まで開かれ、補正予算7件、工事契約締結1件、物品購入契約締結3件、同意案件3件、条例改正5件、意見書1件など計21議案を審議しました。(議案審議の結果は12ページに掲載)
平成29年度播磨町一般会計決算認定の件など7件の決算認定については、決算特別委員会を設置し慎重に審議した結果、全て可決および認定しました。(審査内容は4〜7ページに掲載)
一般質問は6人の議員が行い、町政についていただきました。(8ページから11ページ参照)

契約 望海公園の再整備

望海公園の交通公園部分の老朽化と利用の低下に伴い、パークユース施設を増やした多目的広場として、今年度から3カ年で再整備します。
塩谷建設(株)と9828万円を契約することを可決しました。(13ページに関連記事)

質疑

問 海に面しており、台風などに対する防風対策が必要だが、どのように考えているのか。
答 現在、植え込みがあるため、特に考えていない。また、海が見え風を感じられるようにしたい。



▲老朽化している交通公園

契約 大気監視測定機器を購入

宮西地区に設置している大気監視測定機器は設置から14年が経過し、老朽化による故障が懸念されるため更新します。
環境計測(株)と60万円を契約することを可決しました。

質疑

問 大気監視測定機器の落札価格は、予定価格の約2分の1だが、積算上の甘さは。また機器の精度は。
答 予定価格は、標準的な機器の価格で積算している。積算の甘さではなく競争原理が働いた結果と考える。機器の精度も以前と変わりない。

契約 消防自動車を購入

消防団大分団に配備している消防車両のうち、普通自動車の小型動力ポンプ付積載車が購入から17年が経過し、老朽化しているため更新します。
(株)藤井ポンプ製作所と967万円を契約することを可決しました。

条例のいきいきセンターの利用料金を変更

現在、健康いきいきセンターの利用料金は、町内外を問わず65歳以上の高齢者や障がい者に対して、5割の減免をしています。

しかし、健康いきいきセンターの施設運営には多額の町税が投入されており、改めて受益者負担の原則を考慮して、減免の規定を町民中心とした内容に見直しを行います。
今回の改正により、平成31年4月から現在一律に減免している65歳以上の高齢者について、減免の対象が町内に居住している方に限定される予定です。



条例 播磨町税条例等の一部を改正

主な改正内容の一点目は、生産性向上特別措置法が制定されたため、固定資産税に係る課税の特例を定めます。

二点目は、町たばこ税の見直しで激変緩和などの観点から、税率を3段階で引き上げ、加熱式たばこの課税方式も段階的に移行します。

三点目は、年金受給者の配偶者が源泉控除対象者特別控除の申告が必要となります。

四点目は、法人町民税について、一部の法人については電子申告を義務化します。

五点目は、個人の町民税について、基礎控除および調整控除に所得要件を設けます。また非課税となる基準を引き上げます。

人事 固定資産評価審査委員決まる

固定資産評価審査委員は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定します。

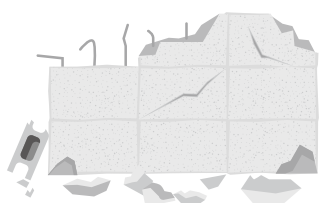
今回、王子收氏と大塚毅彦氏、澤木俊昌氏の3名が委員として提案され、同意しました。

人事 人権擁護委員決まる

平成30年12月末をもって任期満了する人権擁護委員の後任として、松本嘉太郎氏が推薦され、適任としました。

意見書

核兵器禁止条約の実効的な発効を目指し、「核兵器廃絶の実現を求める意見書」が議員から提出され、本会議で可決しました。



一般会計補正予算

●歳出の主なもの

| | |
|-------------------|---------|
| 子ども・子育て支援事業計画策定事業 | 286万円 |
| 自治会LED街灯設置補助金 | 150万円 |
| 総合体育館改修(床の改修設計) | 151万円 |
| 水防活動事業 | 65万円 |
| 危険ブロック塀等撤去支援補助金 | 400万円 |
| 小・中学校施設維持管理事業* | 1,753万円 |

*主に学校の危険ブロック塀などを撤去後、新たに設置する工事費用の増額によるものです。